

希少糖

香川大学
国際希少糖研究教育機構主催
平成29年2月22日(水)

香川大学発の希少糖ってなに？

セミナー

時間： 14:00～15:00

場所： 文部科学省
「情報ひろばラウンジ」
(旧文部省庁舎1階)

●●●●● ご挨拶 国際希少糖研究教育機構長 寛 善行 ●●●●●

「希少糖」という言葉をお聞き頂く機会が大変増えてまいりました。2000年に希少糖D-プシコースの生産基盤を確立。2002年からの文部科学省知的クラスター創生事業で希少糖が広い分野で役立つ可能性を確認。2009年に希少糖含有異性化糖の事業化。2013年には香川県で製造工場が本格稼働し、全国販売が開始され、現在2000品目以上の商品に希少糖が利用され、世界各国(韓国、中国、アメリカ、イギリス等)で事業化が開始されています。しかしながら、自然界における希少糖の存在の意義や、用途開発に関する無限の広がりについては、まだまだ説明不足です。この度、文部科学省エントランスに「希少糖 生産技術の確立と糖産国への挑戦」と題したご紹介をさせていただきましたことに合わせて、香川大学国際希少糖研究教育機構のメンバーが希少糖の魅力をご紹介させていただきます。



(香川大学国際希少糖研究教育機構HP <http://www.kagawa-u.ac.jp/IIRSRE/>)

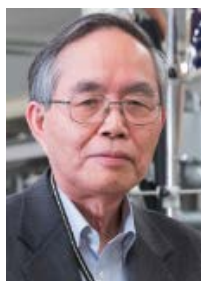


IIRSRE

●●●●● トピックタイトル & 講師 ●●●●●

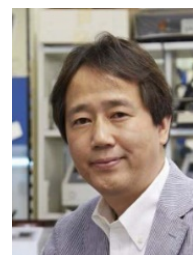
● 希少糖史とその未来

香川大学名誉教授
国際希少糖研究教育機構 研究顧問 何森 健



● 国際希少糖研究教育機構と開発展開

香川大学教授
国際希少糖研究教育機構 機構長補佐 秋光和也



お問合せ・お申し込み 香川大学広報室 Tel:087-832-1027 e-mail:koho0@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

参加をご希望の方は、1.参加者(複数の場合は代表者の氏名) 2.参加人数 を明記の上、メールにてお申し込みください。定員(40名)に達し次第、締め切らせていただきます。※席に余裕があれば、当日参加可。